

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 9 月 28 日 (2017.9.28)

【公表番号】特表 2017-517184 (P2017-517184A)

【公表日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【年通号数】公開・登録公報 2017-023

【出願番号】特願 2016-562241 (P2016-562241)

【国際特許分類】

H 0 4 W 56/00 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 56/00 1 3 0

H 0 4 W 52/02 1 1 0

H 0 4 W 88/06

H 0 4 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 8 月 17 日 (2017.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の無線アクセス技術 (R A T) に関する第 1 の受信チェーンと第 2 の R A T に関する第 2 の受信チェーンとの両方を備えるユーザ機器 (U E) において、前記第 1 の R A T によって周期的に送信される送信を測定する方法であって、

前記第 1 の R A T からの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって前記 U E の前記第 2 の R A T に関する前記第 2 の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得することと、

前記第 1 の R A T に関する前記第 1 の受信チェーンを使用して前記第 1 の R A T によって送信された送信を測定することを控えることと、

前記第 2 の R A T に関する前記第 2 の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記第 1 の R A T によって送信された前記送信を測定することと、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すことと、
を備える方法。

【請求項 2】

前記第 1 の R A T は、ロング・ターム・エボリューション (L T E) を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 の R A T は、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (W L A N) を備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記繰り返すことの間、前記時間期間および測定の周期のうちの 1 つまたは複数を調節することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、
前記第2のRATに関する少なくとも1つの実際のフローと仮想フローとの間のコンテ
ンション処理を可能にするために、前記第2のRATに関する前記仮想フローに1つまた
は複数のフロー特性を割り当てることと、

前記仮想フローが前記コンテンツに勝つとき、前記第2のRATに関する前記第2
の受信チェーンにアクセスすることと、

を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前
記第2のRATに関する無線機をパワー・セーブ・モードに設定することを備える、請求
項1に記載の方法。

【請求項7】

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前
記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンを非稼働チャンネルにチューニングするこ
とを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前
記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンに関連付けられたネットワーク・アロケ
ーション・ベクトル(NAV)をしきい値の値またはしきい値よりも上の値に設定するこ
とを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前
記第2のRATに関する前記受信チェーンが前記第2のRATに関する動作を実行するこ
とを妨げられる測定モードに入ることを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項10】

第1の無線アクセス技術(RAT)によって周期的に送信される送信を測定するための
装置であって、

第1のRATに関する第1の受信チェーンと、

第2のRATに関する第2の受信チェーンと、

前記第1のRATからの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって
前記UEの前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンの少なくとも一部へのアク
セスを獲得するための手段と、

前記第1のRATに関する前記第1の受信チェーンを使用して前記第1によって送信
された送信を測定することを控え、代わりに、前記第2のRATに関する前記第2の受信
チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記第1のRATによって送信された前記送信
を測定するための手段と、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すための手段と、

を備える装置。

【請求項11】

前記第1のRATは、ロング・ターム・エボリューション(LTE)を備え、前記第2
のRATは、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク(WLAN)を備える、請求
項10に記載の装置。

【請求項12】

第1の無線アクセス技術(RAT)によって周期的に送信される送信を測定するための
装置であって、

第1のRATに関する第1の受信チェーンと、

第2のRATに関する第2の受信チェーンと、

メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも1つのプロセッサと、

を備え、前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記第1のRATからの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって前記UEの前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得することと、

前記第1のRATに関する前記第1の受信チェーンを使用して前記第1のRATによって送信された送信を測定することを控えることと、

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記第1のRATによって送信された前記送信を測定することと、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すことと、
を行うように構成される、装置。

【請求項13】

前記第1のRATは、ロング・ターム・エボリューション（LTE）を備え、前記第2のRATは、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク（WLAN）を備える、請求項12に記載の装置。

【請求項14】

前記少なくとも1つのプロセッサは、前記繰り返すことの間、前記時間期間および測定の周期のうちの1つまたは複数を調節するようにさらに構成される、請求項12に記載の装置。

【請求項15】

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記第2のRATに関する少なくとも1つの実際のフローと仮想フローとの間のコンテンション処理を可能にするために、前記第2のRATに関する前記仮想フローに1つまたは複数のフロー特性を割り当てることと、

前記仮想フローが前記コンテンションに勝つとき、前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンにアクセスすることと、

を行うように構成される、請求項12に記載の装置。

【請求項16】

第1の無線アクセス技術（RAT）に関する第1の受信チェーンと第2のRATに関する第2の受信チェーンとの両方を備えるユーザ機器（UE）において前記第1のRATによって周期的に送信される送信を測定するための、コンピュータ実行可能コードを記憶する、非一時的なコンピュータ可読媒体であって、

前記第1のRATからの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって前記UEの前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得することと、

前記第1のRATに関する前記第1の受信チェーンを使用して前記第1のRATによって送信された送信を測定することを控えることと、

前記第2のRATに関する前記第2の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記第1のRATによって送信された前記送信を測定することと、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すことと、
を行うためのコードを備える、コンピュータ可読媒体。

【請求項17】

前記第1のRATは、ロング・ターム・エボリューション（LTE）を備え、前記第2のRATは、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク（WLAN）を備える、請求項16に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項18】

ユーザ機器（UE）によって、ライセンス無線アクセス技術（RAT）によって周期的に送信される送信を測定する方法であって、ここにおいて、前記UEは、ライセンスRATに関する第1の受信チェーンとアンライセンスRATに関する第2の受信チェーンとを備え、

前記ライセンスRATからの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわた

って前記UEの前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得することと、

前記ライセンスRATに関する前記第1の受信チェーンを使用して前記ライセンスRATによって送信された送信を測定することを控えることと、

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記ライセンスRATによって送信された前記送信を測定することと、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すことと、
を備える方法。

【請求項19】

前記ライセンスRATは、ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク(WWAN)を備え、前記アンライセンスRATは、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク(WLAN)を備える、請求項18に記載の方法。

【請求項20】

前記ライセンスRATは、ロング・ターム・エボリューション(LTE)を備える、請求項19に記載の方法。

【請求項21】

前記繰り返すことの間、前記時間期間および測定の周期のうちの1つまたは複数調節することをさらに備える、請求項18に記載の方法。

【請求項22】

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、

前記アンライセンスRATに関する少なくとも1つの実際のフローと仮想フローとの間のコンテンション処理を可能にするために、前記アンライセンスRATに関する前記仮想フローに1つまたは複数のフロー特性を割り当てることと、

前記仮想フローが前記コンテンションに勝つとき、前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンにアクセスすることと、
を備える、請求項18に記載の方法。

【請求項23】

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前記アンライセンスRATに関する無線機をパワー・セーブ・モードに設定することを備える、請求項18に記載の方法。

【請求項24】

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前記アンライセンスRATに関する前記受信チェーンを非稼働チャネルにチューニングすることを備える、請求項18に記載の方法。

【請求項25】

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンに関連付けられたネットワーク・アロケーション・ベクトル(NAV)をしきい値の値またはしきい値よりも上の値に設定することを備える、請求項18に記載の方法。

【請求項26】

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンが前記アンライセンスRATに関する動作を実行することを妨げられる測定モードに入ることを備える、請求項18に記載の方法。

【請求項27】

ライセンス無線アクセス技術(RAT)によって周期的に送信される送信を測定するための装置であって、

ライセンスRATに関する第1の受信チェーンと、
アンライセンスRATに関する第2の受信チェーンと、

前記ライセンス R A T からの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって前記 U E の前記アンライセンス R A T に関する前記第 2 の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得するための手段と、

前記ライセンス R A T に関する前記第 1 の受信チェーンを使用して前記ライセンス R A T によって送信された送信を測定することを控えるための、および、前記アンライセンス R A T に関する前記第 2 の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記ライセンス R A T によって送信された前記送信を測定するための、手段と、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すための手段と、
を備える装置。

【請求項 28】

前記ライセンス R A T は、ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク (W W A N) を備え、前記アンライセンス R A T は、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (W L A N) を備える、請求項 27 に記載の装置。

【請求項 29】

ライセンス無線アクセス技術 (R A T) によって周期的に送信される送信を測定するための装置であって、

ライセンス R A T に関する第 1 の受信チェーンと、
アンライセンス R A T に関する第 2 の受信チェーンと、
メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも 1 つのプロセッサと、
を備え、前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

前記ライセンス R A T からの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって前記 U E の前記アンライセンス R A T に関する前記第 2 の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得することと、

前記ライセンス R A T に関する前記第 1 の受信チェーンを使用して前記ライセンス R A T によって送信された送信を測定することを控えることと、

前記アンライセンス R A T に関する前記第 2 の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記ライセンス R A T によって送信された前記送信を測定することと、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すことと、
を行うように構成される、装置。

【請求項 30】

前記ライセンス R A T は、ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク (W W A N) を備え、前記アンライセンス R A T は、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (W L A N) を備える、請求項 29 に記載の装置。

【請求項 31】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記繰り返すことの間、前記時間期間および測定の周期のうちの 1 つまたは複数を調節するようにさらに構成される、請求項 29 に記載の装置。

【請求項 32】

前記アンライセンス R A T に関する前記受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

前記アンライセンス R A T に関する少なくとも 1 つの実際のフローと仮想フローとの間のコンテンション処理を可能にするために、前記アンライセンス R A T に関する前記仮想フローに 1 つまたは複数のフロー特性を割り当てることと、

前記仮想フローが前記コンテンションに勝つとき、前記アンライセンス R A T に関する前記第 2 の受信チェーンにアクセスすることと、

を行うように構成される、請求項 29 に記載の装置。

【請求項 33】

ユーザ機器 (U E) によって、ライセンス無線アクセス技術 (R A T) によって周期的に送信される送信を測定するためのコンピュータ実行可能コードを記憶する非一時的なコ

ンピュータ可読媒体であって、前記UEは、ライセンスRATに関する第1の受信チェーンとアンライセンスRATに関する第2の受信チェーンとを備え、

前記ライセンスRATからの送信に関する信号品質を測定するための時間期間にわたって前記UEの前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンの少なくとも一部へのアクセスを獲得することと、

前記ライセンスRATに関する前記第1の受信チェーンを使用して前記ライセンスRATによって送信された送信を測定することを控えることと、

前記アンライセンスRATに関する前記第2の受信チェーンを使用して、前記時間期間の間、前記ライセンスRATによって送信された前記送信を測定することと、

前記獲得することおよび前記測定することを周期的に繰り返すことと、

を行うためのコードを備える、コンピュータ可読媒体。

【請求項34】

前記ライセンスRATは、ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク(WWAN)を備え、前記アンライセンスRATは、ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク(WLAN)を備える、請求項33に記載のコンピュータ可読媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0124

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0124】

[0158]以上の説明は、本明細書に記載の種々の態様を当業者にとって実施可能にするために提示されている。これらの態様への種々の変更が、当業者にとって容易に明らかであると考えられ、本明細書に定められる包括的な原理は、他の態様にも適用され得る。したがって、特許請求の範囲は、本明細書に示した態様に限定されるようには意図されてはならず、請求項の表現に矛盾しない最大限の範囲が与えられるべきであり、ここにおいて、或る要素への単数形での言及は、とくに指定されない限り「ただ1つ」を意味することを意図されておらず、むしろ「1つまたは複数」を意味することを意図している。用語「典型的」は、本明細書において、「例、事例、または例示として役立つ」を意味して用いられている。本明細書において「典型的」とされるいかなる態様も、必ずしも他の態様と比べて好ましい、または有利であると解釈されるべきではない。とくに述べられない限り、用語「いくつか」は、1つまたは複数を指す。「A、B、またはCの少なくとも1つ」、「A、B、およびCの少なくとも1つ」、ならびに「A、B、C、またはこれらの任意の組み合わせ」などの組み合わせは、A、B、および/またはCの任意の組み合わせを含み、複数のA、複数のB、または複数のCを含み得る。具体的には、「A、B、またはCの少なくとも1つ」、「A、B、およびCの少なくとも1つ」、ならびに「A、B、C、またはこれらの任意の組み合わせ」などの組み合わせは、Aだけ、Bだけ、Cだけ、AとB、AとC、BとC、またはAとBとCであり得、あらゆるこのような組み合わせは、A、B、またはCの1つまたは複数の構成員を含み得る。本開示の各所において説明された種々の態様の要素について、当業者にとって公知であり、あるいは後に知られることになるすべての構造的および機能的な等価物は、ここでの言及によって本明細書に明示的に援用され、特許請求の範囲によって包含されるように意図される。さらに、本明細書に開示されたいずれのものも、このような開示が特許請求の範囲に明示的に記載されるか否かにかかわらず、公衆に開放されるようには意図されていない。請求項のいかなる要素も、その要素が「ための手段(means for)」という表現を使用して明示的に記載されない限り、ミーンズ・プラス・ファンクション(means plus function)として解釈されるべきではない。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1] ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク(WWAN)によって周期的に送信される関心信号をキャプチャする方法であって、

測定ギャップに対応する時間期間についてワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク（WLAN）受信チェーンへのアクセスを獲得することと、

前記WLAN受信チェーンを使用して前記測定ギャップ中に前記関心信号をキャプチャすることと、

前記獲得することおよび前記キャプチャすることを周期的に繰り返すことと、
を備える方法。

[C 2] 前記繰り返すことの間、前記キャプチャの周期および前記測定ギャップのうちの1つまたは複数を調節すること、

をさらに備える、C 1に記載の方法。

[C 3] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得することが、仮想フローを通じてLTE測定のためのWLAN受信チェーンアクセスを要求することを備える、C 1に記載の方法。

[C 4] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得することが、パワー・セーブ・モードに入ることを備える、C 1に記載の方法。

[C 5] 前記パワー・セーブ・モードは、アンスケジュールド・オートマチック・パワー・セーブ・デリバリ（U-APSD）、ワイヤレス・マルチメディア・パワー・セーブ（WMM-PS）、およびセーブマルチボール（PSMP）のうちの1つまたは複数を備える、C 4に記載の方法。

[C 6] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得することが、非稼働中のWLANチャンネルにチューニングすることを備える、C 1に記載の方法。

[C 7] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得することが、ネットワーク・アロケーション・ベクトル（NAV）をしきい値またはしきい値よりも上に設定することを備える、C 1に記載の方法。

[C 8] 前記WWANネットワークのバックホールへのアクセスを獲得することと、
前記バックホールを通じて前記関心信号をキャプチャすることと、
をさらに備える、C 1に記載の方法。

[C 9] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得することが、前記WLAN受信チェーンがWLAN動作を実行することを妨げられる測定モードに入ることを備える、C 1に記載の方法。

[C 10] ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク（WWAN）によって周期的に送信される関心信号をキャプチャするための装置であって、

測定ギャップに対応する時間期間についてワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク（WLAN）受信チェーンへのアクセスを獲得するための手段と、

前記WLAN受信チェーンを使用して前記測定ギャップ中に前記関心信号をキャプチャするための手段と、

前記獲得することおよび前記キャプチャすることを周期的に繰り返すための手段と、
を備える装置。

[C 11] 前記繰り返すことの間、前記キャプチャの周期および前記測定ギャップのうちの1つまたは複数を調節するための手段、

をさらに備える、C 10に記載の装置。

[C 12] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するための前記手段は、仮想フローを通じてLTE測定のためのWLAN受信チェーンアクセスを要求するように構成されている、C 10に記載の装置。

[C 13] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するための前記手段は、パワー・セーブ・モードに入るように構成されている、C 10に記載の装置。

[C 14] 前記パワー・セーブ・モードは、アンスケジュールド・オートマチック・パワー・セーブ・デリバリ（U-APSD）、ワイヤレス・マルチメディア・パワー・セーブ（WMM-PS）、およびセーブマルチボール（PSMP）のうちの1つまたは複数を備える、C 13に記載の装置。

[C 15] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するための前記手段は、非稼働

中のWLANチャンネルへとチューニングするように構成されている、C10に記載の装置。

[C16] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するための前記手段は、ネットワーク・アロケーション・ベクトル(NAV)をしきい値またはしきい値よりも上に設定するように構成されている、C10に記載の装置。

[C17] 前記WWANネットワークのバックホールへのアクセスを獲得するための手段と、

前記バックホールを通じて前記関心信号をキャプチャするための手段と、
をさらに備える、C10に記載の装置。

[C18] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するための前記手段は、前記WLAN受信チェーンがWLAN動作を実行することを妨げられる測定モードに入るように構成されている、C10に記載の装置。

[C19] ワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク(WWAN)によって周期的に送信される関心信号をキャプチャするための装置であって、

メモリと、

前記メモリに接続された少なくとも1つのプロセッサであって、

測定ギャップに対応する時間期間についてワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク(WLAN)受信チェーンへのアクセスを獲得することと、

前記WLAN受信チェーンを使用して前記測定ギャップ中に前記関心信号をキャプチャすることと、

前記獲得することおよび前記キャプチャすることを周期的に繰り返すことと、

を行うように構成された少なくとも1つのプロセッサと、

を備える装置。

[C20] 前記少なくとも1つのプロセッサは、前記繰り返すことの間、前記キャプチャの周期および前記測定ギャップのうちの1つまたは複数を調節するようにさらに構成されている、C19に記載の装置。

[C21] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも1つのプロセッサは、仮想フローを通じてLTE測定のためのWLAN受信チェーンアクセスを要求するように構成されている、C19に記載の装置。

[C22] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも1つのプロセッサは、パワー・セーブ・モードに入るように構成されている、C19に記載の装置。

[C23] 前記パワー・セーブ・モードは、アンスケジュールド・オートマチック・パワー・セーブ・デリバリ(U-APSD)、ワイヤレス・マルチメディア・パワー・セーブ(WMM-PS)、およびセーブマルチポール(PSMP)のうちの1つまたは複数を備える、C22に記載の装置。

[C24] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも1つのプロセッサは、非稼働中のWLANチャンネルへとチューニングするように構成されている、C19に記載の装置。

[C25] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも1つのプロセッサは、ネットワーク・アロケーション・ベクトル(NAV)をしきい値またはしきい値よりも上に設定するように構成されている、C19に記載の装置。

[C26] 前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記WWANネットワークのバックホールへのアクセスを獲得することと、

前記バックホールを通じて前記関心信号をキャプチャすることと、

を行うようにさらに構成されている、C19に記載の装置。

[C27] 前記WLAN受信チェーンへのアクセスを獲得するために、前記少なくとも1つのプロセッサは、前記WLAN受信チェーンがWLAN動作を実行することを妨げられる測定モードに入るように構成されている、C19に記載の装置。

[C28] 複数の通信フレームの各々の間にワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク

(W W A N) によって送信される関心信号をキャプチャする方法であって、

測定ギャップに対応する時間期間についてワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (W L A N) 受信チェーンへのアクセスの獲得を試みることと、

測定ギャップに対応する時間期間について W L A N 受信チェーンへのアクセスが獲得された場合、前記 W L A N 受信チェーンを使用して前記測定ギャップ中に前記関心信号をキャプチャすることと、

測定ギャップに対応する時間期間について W L A N 受信チェーンへのアクセスが獲得されない場合、

前記複数の通信フレームの各々について、前記関心信号の送信の周期よりも短い継続時間に対応するキャプチャ長さにわたってデータをキャプチャすることと、ここで、各々のキャプチャは、そのそれぞれの通信フレーム内の、他の通信フレームに対して異なるポイントにおいて生じ、前記キャプチャすることは、W L A N 受信チェーンにより行われ

、

前記送信の周期よりも長い継続時間に対応する等価な連続データを形成するために、前記複数のデータキャプチャを処理することと、
を備える方法。